

令和3年度 福祉のしごと【児童養護施設】ガイダンス

開催要綱

- 1 目的** 社会的養護・児童養護関係施設の保育士・児童指導員などの福祉人材については、その施設や業務を自由に見学・体験してもらう機会を作ることが難しいこともあり、人材確保に苦勞している職種の一つです。そこで、宮城県では社会的養護・児童養護施設の仕事に関心のある学生を対象に、児童福祉の置かれている現状や仕事の内容などについて理解を深める機会を設け、学生の就職活動の参考としてもらうことを目的に開催するものです。
- 2 主催** 社会福祉法人宮城県社会福祉協議会（宮城県福祉人材センター）
宮城県児童養護施設連絡協議会
- 3 日時** 令和3年11月27日（土） 午後0時30分から午後4時30分まで
（受付開始 正午から）
- 4 会場** TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 8階 ホール8A
（〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-2-15 ソララプラザ8階）
- 5 対象** 宮城県内の社会的養護・児童養護施設の仕事に関心のある学生（大学・短大・専門学校等）
- 6 募集人員** 30名 （コロナウイルス感染防止の観点から、通常の定員の半数以下となります。）
- 7 参加方法** 映画鑑賞と懇談会がセットになりますので、別添申込書にてお申し込みください。
※参加費無料。
※個人でも・学校単位でもかまいません。
- 8 内容**

- (1) 記録映画「葦牙—あしかび— こどもが拓く未来」鑑賞**
この映画は、虐待を受けた子ども達の心の軌跡と、それを見守り、育み、心の回復に真剣に立ち向かおうとする人々の記録です。

※「あしかび」とは、葦の若芽のことです。春になると水辺の葦が芽吹き、水面にそのとがった新芽が点々と顔を出すさまが、生命力の象徴、子供たちの力強さを表す題名になっています。
岩手県盛岡市にある「みちのくみどり学園」の、子どもたちの“こころ”の回復に取り組んでいる様子が、記録されております。

- (2) 福祉の職場懇談会**
児童養護施設の先輩職員が日頃の施設の仕事、子どもたちへの支援の実態、楽しさ、難しさ等を本音で話してくれます。皆さんからの質問・疑問にも可能な限り対応します。

9 タイムスケジュール (予定)	正午	開 場 (受付開始)
	午後0時30分～	開 会・挨 拶
	午後0時40分～	記録映画「葦牙―あしかび― こどもが拓く未来」鑑賞 (上映時間約 113 分) ※途中休憩あり
	午後2時45分～	休 憩
	午後3時00分～	・施設担当者による職場(施設)紹介 ・懇談会 ・求人担当者との個別面談 ・宮城県福祉人材センターによる求職登録・相談 (施設見学会の案内・説明もこの時間で実施します)
	午後4時30分	閉 会

10 感染症予防に伴う留意事項

- (1) 感染状況等をみて安全な開催が困難と判断した場合、開催内容の変更及び中止とする可能性がありますので、あらかじめ御了承ください。
- (2) 感染症予防の観点から、手指消毒液の設置や会場内の換気を十分に行う等配慮に努めます。また、マスク着用のご協力をお願いします。

11 お問い合わせ

社会福祉法人宮城県社会福祉協議会
福祉人材課 人材確保係 (宮城県福祉人材センター)
担当：小梁川・菅原
〒980-0014 仙台市青葉区本町3丁目7-4
TEL:022-262-9777 FAX:022-261-9555
E-mail: jinzai@miyagi-sfk.net